

有家図書館だより

—中学生版—

2024年 6・7月号

【有家図書館 中高生向けYAコーナーのご紹介！】

YA(ヤングアダルト)とは、主に10代後半の人たちに使われる言葉です。有家図書館のYAコーナーでは、子ども向けの本は卒業だけど、大人向けの難しい本はまだちょっと…というみなさんに向けた、素敵な本をご紹介します！



新着本紹介

No.image

午後のチャイムが鳴るまでは
阿津川 辰海／著 実業之日本社

文化祭で販売する部誌の表紙イラストレーターが行方不明になり、昼休みの校内を大搜索するが…。「いつになったら入稿完了了？」など全5話を収録する学園ミステリー短編集。

No.image

ルール！ Rules
工藤 純子／著 講談社

校則って何のためにあるの？生徒を取り締まるため？中学生たちは自らの手で、理不尽な校則を変えようと立ち上がり…。中・高生と研究者、この物語の作者による校則座談会も収録。

No.image

地雷グリコ GLICO WITH LANDMINES
青崎 有吾／著 KADOKAWA

射守矢真兎(いもりや・まと)。女子高生。勝負事に、やたらと強い。平穏を望む彼女が日常の中で巻き込まれる、風変わりなゲームの数々。次々と強者を打ち破る真兎の、勝負の先に待ち受けるものとは。

山本周五郎賞 受賞！

カレンダーを見てみると暦上の10日は「入梅」。前髪がうねる！頭が重い…など、うっとうしい季節に憂鬱な気分になる人も多いのではないのでしょうか？そして21日が「夏至」。いよいよ暑い夏が近づいてきますね。こんな季節だからこそ読書で楽しい時間を過ごすのもいいかもしれませんよ。

本屋大賞決定！！



『成瀬は天下にいく』

宮島 未奈／著 新潮社刊

中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るというのだが…。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭にし、二百歳まで生きると堂々宣言。今日も全力で我が道を進き進む成瀬から、誰もが目を離せない！

- 2位 『水車小屋のネネ』 津村 記久子／著 毎日新聞出版
- 3位 『存在のすべてを』 塩田 武士／著 朝日新聞出版
- 4位 『スピノザの診察室』 夏川 草介／著 水鈴社
- 5位 『レーエンデ国物語』 多崎 礼／著 講談社
- 6位 『黄色い家』 川上 未映子／著 中央公論新社
- 7位 『リカバリー・カバヒコ』 青山 美智子／著 光文社
- 8位 『星を編む』 風良 ゆう／著 講談社
- 9位 『放課後ミステリークラブ』 知念 実希人／著 ライツ社
- 10位 『君が手にするはずだった黄金について』 小川 哲／著 新潮社

開館カレンダー

休館日

毎週火曜日
毎月最後の金曜日

開館時間

午前10時～午後6時
※木曜日は 正午～午後8時



南島原市図書館ホームページ <https://www.lib-minamishimabara.jp/>

★ 有家図書館にない本は、市内の図書館や長崎県内の図書館から取り寄せることができます ★